

平成27年度第2回ときがわ町社会教育委員会議次第

日時：平成27年6月25日（木）

午後3時00分～

会場：都幾川公民館 会議室

1 開 会 谷野裕子 副委員長

2 あいさつ 荻野勝治 委員長
船戸裕行 教育長

3 会議録署名委員選出 _____ 委員 _____ 委員

4 報告事項

(1) 事務局報告

- ・主な社会教育事業について

(2) 委員会等報告

- ・町立図書館協議会 6/25（木）第1回協議会内容について
- ・公民館運営審議会 7/17（金）18:00から

5 協議事項

(1) 夏季パトロールについて

- ・実施要綱 別紙のとおり
- ・出役日程 出役日の割り振りについて

(2) 視察研修会について

- ・場 所 埼玉県立歴史と民俗の博物館
- ・期 日 平成27年 月 日（ ）
- ・集 合 午後0時30分 本庁舎 北側駐車場

(3) 比企地区連合社会教育委員会事業について

- ・広報「比企社会教育」＜社会教育委員の声＞の執筆について
執筆者（1名）_____ 委員
- ・関東甲信越静社会教育研究大会（関ブロ大会）参加者について
参加者（2名）_____ 委員 _____ 委員

(4) その他

6 次回会議について

平成27年12月18日(金) 午後3時から

7 閉 会

(別紙)

□主な事業報告

期 日	内 容	場 所	備考
5/ 3 (日)	第8回ワンデーウォーク	町内	208人
5/ 8 (金)	比企地区連合社会教育委員会理事・幹事会	東松山市	
5/12 (火)	もみじ太鼓まつり実行委員会	玉川公民館	
5/14 (木)	ときがわ町文化協会総会 (19団体260人)	玉川公民館	
5/26 (火)	埼玉縣市町村社会教育委員連絡協議会総会	国立女性会館	150人
5/27 (水)	比企地区連合社会教育委員会総会・講演会	フレサよしみ	51人
5/28 (木)	比企地区人権教育推進協議会総会・研修会	東松山市総合会館	
5/30 (土) ～6/7 (日)	ときがわ町文化協会「第4回芸術祭」	文化センター 展示ホール	239人
6/25 (木)	町立図書館協議会	都幾川公民館	

□主な事業予定

期 日	内 容	場 所	備考
7/ 1 (火)	ときがわ町人権教育推進協議会会議・研修	都幾川公民館	15:00～
7/ 5 (日)	町民音楽祭 (和の祭典)	文化センター	12:30～
7/24 (金)	西部地区人権教育実践報告会	入間市市民会館	13:00～
10/ 4 (日)	第10回町民体育祭	玉川運動場	8:00～
10/14 (水)	比企地区連合社会教育委員会理事・幹事会	東松山市	14:00～
10/18 (日)	第23回ときがわもみじ太鼓まつり	玉川トレセン	13:00～
10/30 (金) ～11/1 (日)	木のくにときがわまつり・文化祭 (展示・ 発表の部) ※メイン 11/1	体育センター 文化センター	
11/ 5 (木) ～ 6 (金)	関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会 5日12:30～記念講演等 6日9:30～分科会	前橋市	委員2名
11/21 (土)	比企郡市人権フェスティバル	女性教育会館	10:00～
11/25 (水)	比企地区社会教育委員研究集会	東松山市	13:15～
12/ 6 (日)	ときがわ町駅伝競走大会	町内	10:00～
12/ 6 (日)	町民音楽祭 (カラオケ祭)	文化センター	13:00～

平成27年度ときがわ町青少年健全育成事業「夏季パトロール」実施要項

1 目的

ときがわ町の青少年の健全育成を目的として、夏休み期間中の夜間に青少年教育関係者が協力して、町内公共施設等を巡回し、見守り活動や声掛け活動を行う。

2 主催

ときがわ町教育委員会

3 主管

ときがわ町社会教育委員会

4 協力

民生委員・児童委員、埼玉県青少年育成推進員、町立小・中学校教職員、家族相談支援センター職員、福祉課職員

5 日時

実施日時は、夏休み中の6日間とし、パトロール時間は午後7時00分から8時30分頃までの約1時間30分とする。

※実施日 7/24（金）、8/1（土）、7（金）、14（金）、21（金）、28（金）

6 集合場所及び時間

ときがわ町役場第2庁舎駐車場 午後7時00分集合

7 パトロールの場所及び巡回コース

パトロールの場所及び巡回コースは、原則次の2コースとする。なお、当日の状況に応じて変更する場合がある。

〔1〕玉川・明覚コース

第2庁舎駐車場→①ほたるの里公園（五明）→②玉川小学校（ふれあい広場）→③玉川セブンイレブン→④川の広場→⑤玉川運動場→⑥玉川中学校→⑦アスピア・トレセン（地下駐車場）→⑧明覚駅→⑨明覚小学校→⑩せせらぎホール→第2庁舎駐車場

〔2〕西平・日影コース

第2庁舎駐車場→①都幾川中学校→②萩ヶ丘小学校→③西平運動場→④本郷球場→⑤雀川砂防ダム公園→⑥五明ファミリーマート→⑦桃木ファミリーマート→⑧田中セブンイレブン→第2庁舎駐車場

8 実施方法

青色防犯パトロール車等により巡回し、見守り活動や声掛け活動を行い、状況により警察へ通報する。なお、各日程の参加者数及び役割分担は、別紙協力者一覧表のとおりとする。

9 準備するもの

事務局（生涯学習課）が懐中電灯、腕章、パトロール日誌等を準備する。

比企地区連合社会教育委員会 《順番表》

1 研究集会事例発表の順番

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
ときがわ町		①									①
小川町				②							
川島町			③								
嵐山町					④						
鳩山町						⑤					
東松山市							⑥				
滑川町	⑦							⑦			
吉見町	⑧								⑧		
東秩父村										⑨	

※発表市町村は、原則として①から⑨の順番とし、市町村の事情で入替可です。

2 広報 比企社会教育 「社会教育委員の声」執筆の順番

年度	市町村 (各1名)		
27年度	ときがわ町	鳩山町	東秩父村
28年度	東松山市	川島町	小川町
29年度	滑川町	吉見町	嵐山町
30年度	ときがわ町	鳩山町	東秩父村

※1名あたりの割当て文字数は、1,215字（写真なども含む）です。

3 司会の順番

年度	総会	研究集会
27年度	吉見町	東秩父村
28年度	東松山市	滑川町
29年度	嵐山町	小川町
30年度	ときがわ町	鳩山町
31年度	川島町	吉見町

※司会進行は、社会教育委員が行います。シナリオは、担当者が作成します。

4 関東甲信越静社会教育研究大会（関ブロ大会）参加の順番

①嵐山町⇒ ②小川町⇒ ③ときがわ町⇒ ④鳩山町⇒ ⑤川島町⇒
⑥東秩父村⇒ ⑦吉見町⇒ ⑧東松山市⇒ ⑨滑川町

※比連社で参加費と交通費を負担する順番です。予算の範囲内で参加市町村数を決めます。27年度は全市町村各3名、28年度は①からとなります。

第46回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会 平成27年度群馬県社会教育大会 開催要項(仮)

1. 研究主題

たくましく生きる力をはぐくむ社会教育のあり方
～ 温もりのある地域社会をめざして～

2. 開催趣旨

これまで、社会教育委員をはじめ多くの方々が、各地域の課題と向き合いながら、その解決のために、社会教育の立場から様々な活動に取り組まれてきたところですが、一方で、社会教育については、その必要性、重要性が見えにくいとも言われています。

地域の活動に目を向ければ、地域人材を活用した事業の活性化、学校教育との連携、家庭教育支援など地域に根ざした実践が大きく実を結んできているところもあります。

少子高齢化、核家族化、価値観の多様化等により、地域や家庭における教育力の低下が叫ばれて久しい昨今、改めて、私たちの日々の実践をとおして、「社会教育の必要性、重要性」を発信していきたいものです。

人々の暮らしが便利になるにつれ多様な生活様式が生まれ、人間関係が希薄になったと言われていますが、社会教育を推進する上で何より大切なことは、人と人とのふれあいです。一人一人の住民が人の温かみにふれ、それを自分だけものとせず、地域全体に循環していく社会を目指していきたいと思えます。そして、そのためには、従来の社会教育の枠にとらわれず、様々な関係機関等と連携することにより、その可能性を広げていくことも重要であると考えます。

そこで本大会では、「たくましく生きる力をはぐくむ社会教育のあり方～温もりのある地域社会をめざして～」との研究主題のもと、関東甲信越静各都県・市区町村の社会教育関係者が一堂に会し、主に関係機関等との連携に視点をあてながら様々な社会教育活動に接することをおして、今後の社会教育の在り方や、そのための社会教育委員の役割などについて研究協議することを趣旨とします。

3. 期日 平成27年11月5日(木)・6日(金)

4. 会場 <全体会場>

ベシシア文化ホール 〒371-0017 前橋市日吉町1-10-1 TEL 027-232-1111

<分科会場>

ベシシア文化ホール 〒371-0017 前橋市日吉町1-10-1 TEL 027-232-1111

群馬県生涯学習センター 〒371-0801 前橋市文京町2-20-22 TEL 027-224-5700

5. 参加者

関東甲信越静各都県・区市町村社会教育委員及び社会教育関係者、社会教育関係団体関係者、社会教育・生涯学習に関心のある者 等

6. 主催

一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、第46回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会実行委員会、群馬県社会教育委員連絡協議会、群馬県教育委員会、群馬県公民館連合会

7. 後援(予定)

群馬県、群馬県市町村教育委員会連絡協議会 他

8. 参加費

3,500円(参加資料代として)

9. 大会日程

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:30	
1日目 11月5日(木) 【全体会】				受付	開会	休憩	記念講演	休憩	パネルディス カッション	閉会	情報交換会 (別会場)
2日目 11月6日(金) 【分科会】	受 付		分科会 会場ごとに閉会								

10. 大会内容

11月5日(木)【全体会】12:30~17:10(受付:11:30)

1. 開会行事 12:30~13:30 (60分)

- アトラクション(検討中)
- 挨拶
- 各種表彰等

2. 記念講演 13:50~15:10 (80分)

講師 荻原 健司 氏(北野建設スキー部ゼネラルマネージャー)

<プロフィール>

1969年群馬県草津町出身。アルペールビルオリンピック、リレハンメルオリンピックで2大会連続金メダルに輝く。ワールドカップでは通算19勝、個人総合3連覇。世界選手権でも金メダルを獲得し「キング・オブ・スキー」と称賛される。引退後は、参議院議員としてスポーツ振興、教育問題、環境問題等を中心に取り組む。現在は、北野建設スキー部ゼネラルマネージャーとして後進の指導に当たるとともに講演活動など幅広く活躍中。

3. パネルディスカッション 15:30~16:50 (80分)

<方向性>温もりのある地域社会を目指し、様々な機関との連携を視野に入れながら、社会教育委員の今後の可能性について考える。

パネリスト(4名) 社会教育委員、行政関係者、学校関係者、NPO関係者

コーディネーター 櫻井 常矢 氏(高崎経済大学地域政策学部 教授)

4. 閉会行事 16:55~17:10 (15分)

- 次期開催県挨拶(千葉県)
- 挨拶

11月6日(金)【分科会】9:30~11:50(受付:9:00)

社会教育委員等が、社会教育委員の役割や今後の社会教育の在り方等について協議する。

	分科会名	主な研究・討議の視点	発表市	会場
1	家庭教育支援	地域における子育て支援体制づくり、親への学習機会の提供、家庭教育支援に係る人材育成、子どもの生活習慣づくり支援 等	南魚沼市 (新潟県)	ベイシア文化ホール
2	学校と地域との連携	学校支援地域本部の推進、土曜授業との関わり、社会教育施設を活用した学校教育支援、コミュニティ・スクールとの関わり 等	鹿沼市 (栃木県)	
3	地域づくり	地域文化活動の推進、地域の教育資源の発掘と活用、団体をはじめとする人材育成、学校施設と社会教育施設等との複合化 等	浜松市	
4	青少年教育	社会教育施設等を活用した青少年教育、青少年ボランティア活動の推進 等	富士市 (静岡県)	群馬県生涯学習センター
5	今日的課題の解決に向けた取組	住民の「自助」意識を高め、「互助」、「共助」に結びつける取組、若者の自立支援に係る取組 等	前橋市 (群馬県)	

第46回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会準備委員会事務局
〒31-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
群馬県教育委員会事務局生涯学習課内
TEL 027-226-4666
FAX 027-224-8780